



プロレスラー
蝶野 正洋さん
Masahiro Chono

1963年生まれ、横浜市在住。1984年に新日本プロレスに入門、同年デビュー。87年春から海外遠征、89年秋に帰国。91年第1回G1クラシマックスに優勝し大躍進を遂げる。G1は前人未到のV5を達成。92年にはNWA世界ヘビー級王座を獲得。現在はTV、イベント、講演会に出演するなど多方面で活躍。また夫人とともにアパレルブランド『ARISTRIST』を開設。現在はAED救急救命や地域防災の啓発活動にも力を入れる。

サッカーに夢中

父のアメリカ駐在中に、3人兄姉の末っ子として生まれました。2歳で帰国し、小学4年生まで渋谷、それからは三鷹で育ちました。勉強重視だった環境が一変、勉強もせずに暗くなるまで外で遊ぶ子どもでした。

高校時代にサッカーをやっていた父の影響で、お正月は明治神宮へ初詣に行き、国立競技場で天皇杯を観るのが男の行事でした。5年生のころ、サッカーワールドカップの試合をテレビで初めて見てから、サッカーに夢になりました。「世界にはこんなでかいイベントがあるんだ、知ってるか?」と、ガキ大将だった私はサッカーチームを新設し、中学では新設校の1期生だったので、サッカーチームを創設し部長に。サッカーの名門高校を推薦で受験したのですが、点数足らずでまさかの不合格(笑)。全国大会を目指せる、と思っていたのに夢破れました。サッカーをやめようと思いましたが、都立高校で続けました。

不良はファッショニ

身体が大きかったので、小学生の時からもめ事があると必ず借り出されて喧嘩。その延長で、中学に入ると自然と不良になり、高校では暴走族のメンバーに。サッカーに励む自分と、暴走族の自分。上手に両立てていました(笑)。

家の中では「アメリカで生まれた正洋ちゃん」。わが家は3世代が住んでいて、両親は愛媛の田舎育ち。不良がどういうものか分かっていない。パンチパーマをかけると、祖母が「あなたそれ、おかしくない?」と。「最近流行っているみたいで、こういう風にされちゃって」と言うと「そうなの?」みたいな(笑)。

親に歯向かったことや、学校の先生にくだを巻くことはしませんでした。不良はファッショニ。スポーツ万能で、喧嘩もできて、モテる。不良ってかっこいいんだ、という時代でした。

■発行/横浜読売会
■発行日/毎月5日
■発行部数/40万部
■発行エリア/横浜市内全域
■制作/ヨコハマよみうり編集部
〒231-0023
横浜市中区山下町51-1
読売横浜ビル8F
<http://yokohama-yomiuri.co.jp>

音楽 落語 演劇・舞台

チケットのお求めは7面へ

限定特価、先行発売、お見逃しなく!

「プロレスは自分本位では成り立たない」と話す蝶野正洋さん。デビューから書き続ける“思いやり”という言葉に、サングラスの奥に秘めた優しさがにじみ出る。

全てにおいて格好良すぎです、蝶野さん!

目標を持つ

高校を卒業すると、仲間は専門学校に行ったり就職したり、意外にも進路がしっかりしていました。私はリーダーだったのに、何もやることがなくて。そのころ、金曜日の夜にテレビでプロレス中継を放映していました。初めて観て「かっこいいな」と。予備校に通うふりをして、親にも仲間にも内緒でスポーツジムに通い、プロレスラーになるための準備をしました。

20歳の時、入門テストを経て、新日本プロレス入り。入門からデビューまでは1年~1年半かけて身体をつくりますが、私の場合は半年ほどでデビューし、アントニオ猪木さんの付き人を2年半くらいやりました。その間、第3回ヤングライオン杯で優勝し、海外武者修行の権利を得ました。でも実際は、片道切符で帰国命令が出るまで帰れない。周りにいるレスラーに「行くところがない」と相談しながら、オーストリア、ドイツ、メキシコ、アメリカ、カナダと5カ国を巡りました。

給料が出ない武者修行。知らない場所で、全て自分でやらなければいけない。そういう環境の中で「生きる力をつけてこい」ということだったんでしょうね。振り返るとおもしろかったです。その時は必死でした。

帰国して、同期入門の橋本真也、武藤敬司と3人で“闘魂三銃士が時代を変える”みたいなキャッチで登場すると、ドーンと人気が出ました。日本のプロレスのレベルは高く、まだ若い私たちは実力が伴わずに大変苦労しました。

救急救命の大切さを伝える

プロレスには事故がつきものです。特に頭に関する事故が多い。事故が起きた時の対応を運営者側がしっかりと学んでおくべき

きだと常々思っていました。その思いは40歳で亡くなった同期の橋本選手、ライバル団体の三沢光晴社長のリング上の事故死を受けてさらに強くなりました。そして救命講座があることを知り、受講しました。

救急車が現場に到着するのは8分前後と言われ、初期段階のケアが一番重要と考えられています。その間にできることはAED(自動体外式除細動器)を使って蘇生することです。日本にAEDが設置されるようになって11年、今や人口密度に対して設置数は世界一です。誰でも使えるのに、操作できる人が少ないので現状、AEDで救える命がある。救急車到着までの間に市民ができる救助、ということで消防団や消防署の方たちと共に、全国で普及活動をしています。

横浜は街のリーダー

2010年の12月から港北ニュータウンに住んでいます。郊外型の街が好きで、都内に住んでいた時も家内とよく買い物に来ていました。ショッピングセンターが充実していて、トイレに入れば必ずおむつ交換台がある。東京ではおむつ交換台のあるトイレを探すのが大変で、子どもが小さいころは「どこで替えればいいんだろう」と恐怖心でいっぱいでした。横浜は子育て環境がしっかりしています。

圏央道で多摩地域とつながって、郊外の魅力をより感じるようになりました。東京では見られない、この空の広さはずっと変わってほしくない。東京中心部は特区で特別。横浜や自分の育った三鷹の街が、日本の街の基準のような気がします。そういう意味では横浜は全国の標準モデルのリーダー格として新しいことをどんどんやってほしいし、受け入れるのも横浜じゃないかな、と思っています。

無料セミナー 年齢・仕事の幅は自分次第!

“人生の黄金期” 結婚相談所開業とは

～結婚相談所の市場性・開業のメリット・収益モデルから非公開情報まで～

東京会場

月間10社以上をコンサルティングするプロが、非公開情報もご説明。結婚相談所マーケットの成長性から開業の魅力まで丁寧にご説明します!

日 時: 11月9日(金)

13時~15時

場 所: 新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストエスト12F
(新宿駅より徒歩5分・都厅前駅より徒歩3分)

定 員: 10名 参加費: 無料



横浜会場

500社以上の開業コンサルティング経験を持つ小野が、婚活ビジネスの4本柱について分かりやすくご説明します。結婚相談所開業の魅力について非公開情報も含めてたっぷりとお伝えします。起業する業界などを検討中の方にもおすすめです。

日 時: 11月29日(木)

11時~13時

場 所: 横浜市中区住吉町1-2 スカーフ会館ビル2F
(関内駅より徒歩4分)

定 員: 20名 参加費: 無料



定年後起業

社会貢献

経験・
資格不問

自宅開業

婚活ビジネスの4本柱

高収益性 粗利率90%以上(※)
※システム利用料を除く

低リスク ロイヤリティ、研修費、保証金、建物、仕入れ等

すべて 0円

経験不要 特別な資格や経験は不要

時間・場所は自由 時間や場所にとらわれず生涯続けられる

全国1,800社以上の加盟相談所とその会員様60,000名以上を結ぶ日本最大規模の結婚相談所ネットワーク

日本結婚相談所連盟

お申込み
お問合せ

☎ 050-1742-0376

随時個別でのご相談も承っております。

お気軽にお問合せください。

